

# AI ツールとリソースをビジネスに活用する

Azure クラウドと AI を使用してビジネス変革を推進します。データ資産を統合し、インフラストラクチャを最新化し、インテリジェントなアプリとエージェントを構築し、ガバナンス、コンプライアンス、責任あるプラクティスを使用して AI をセキュリティで保護し、測定可能な成果を実現する方法について説明します。

- Microsoft Copilot
- Microsoft 365 Copilot
- コパイロットのカスタマイズ
- Microsoft Power PlatformとMicrosoft Copilot Studio
- Microsoft Copilot Studioによるエージェントの開発例
- Azure Machine Learning
- Azure AI Services
- Microsoft Foundry
- Microsoft Agent Framework
- まとめ

- Microsoft Copilot
- Microsoft 365 Copilot
- コパイロットのカスタマイズ
- Microsoft Power Platform と Microsoft Copilot Studio
- Microsoft Copilot Studioによるエージェントの開発例

- Azure Machine Learning
- Azure AI Services
- Microsoft Foundry
- Semantic Kernel
- まとめ

ビジネスユーザー向け  
すぐに使えるAIアシスタント

開発者向け  
独自のAIアプリの  
開発のためのサービス

- Microsoft Copilot
- Microsoft 365 Copilot
- コパイロットのカスタマイズ
- Microsoft Power PlatformとMicrosoft Copilot Studio
- Microsoft Copilot Studioによるエージェントの開発例
- Azure Machine Learning
- Azure AI Services
- Microsoft Foundry
- Microsoft Agent Framework
- まとめ

# Microsoft Copilotとは？

5

- ・自然言語（日本語など）で質問や指示ができる「AIアシスタント」

プロンプト  
(指示文・質問文)

Microsoft Copilotとはなんですか？業務で役立ちますか？

Microsoft Copilotは、あなたの作業をサポートするAIアシスタントです。文章の作成や編集、アイデアの発想、情報の検索など、さまざまな業務で役立ちます。

例えば、以下のようなシーンで活用できます：

- ・ **ドキュメント作成:** 企画書、報告書、メールのドラフトを素早く作成
- ・ **データ分析:** 情報を整理し、要点をまとめる
- ・ **会議準備:** プrezen資料のアイデア出しや、議事録の作成をサポート
- ・ **リサーチ:** インターネット検索を活用して最新情報を収集

Copilot が  
生成した回答

特に、業務効率を向上させたい方やクリエイティブな作業をスムーズに進めたい方にとって便利なツールです。試してみると、どのような場面で役立つかより具体的にイメージできるかもしれませんね！

# Microsoft Copilotとは？

6

そもそもCopilotとはどういう意味ですか？

「Copilot」とは、英語で「副操縦士」や「助手」を意味する言葉です。飛行機の操縦を補助する副操縦士のように、あなたのサポートをする存在というニュアンスがあります。

私はMicrosoftが開発した「Copilot」であり、あなたの知識を広げたり、アイデアを整理したり、創造的な作業をお手伝いするAIです。気軽に話しかけてくださいね。 😊

# Microsoft Copilot ／ Microsoft 365 Copilot の価格

7

## プラン

Microsoft Copilot  
(個人向け、無料)

## 概要

チャットを使った質問への回答、Webの検索と要約、画像の生成などが利用できる。

Microsoft Copilot Premium  
(個人向け、有料、¥ 3,200ユーザー/月)

無料の機能に加え、Web版のWord/Excel/PowerPoint/OutlookなどでCopilotを利用した下書きや要約などの機能が利用できる。「Deep Research」などの追加機能も利用できる。

Microsoft 365 Copilot  
(法人向け、有料、¥ 4,497ユーザー/月)

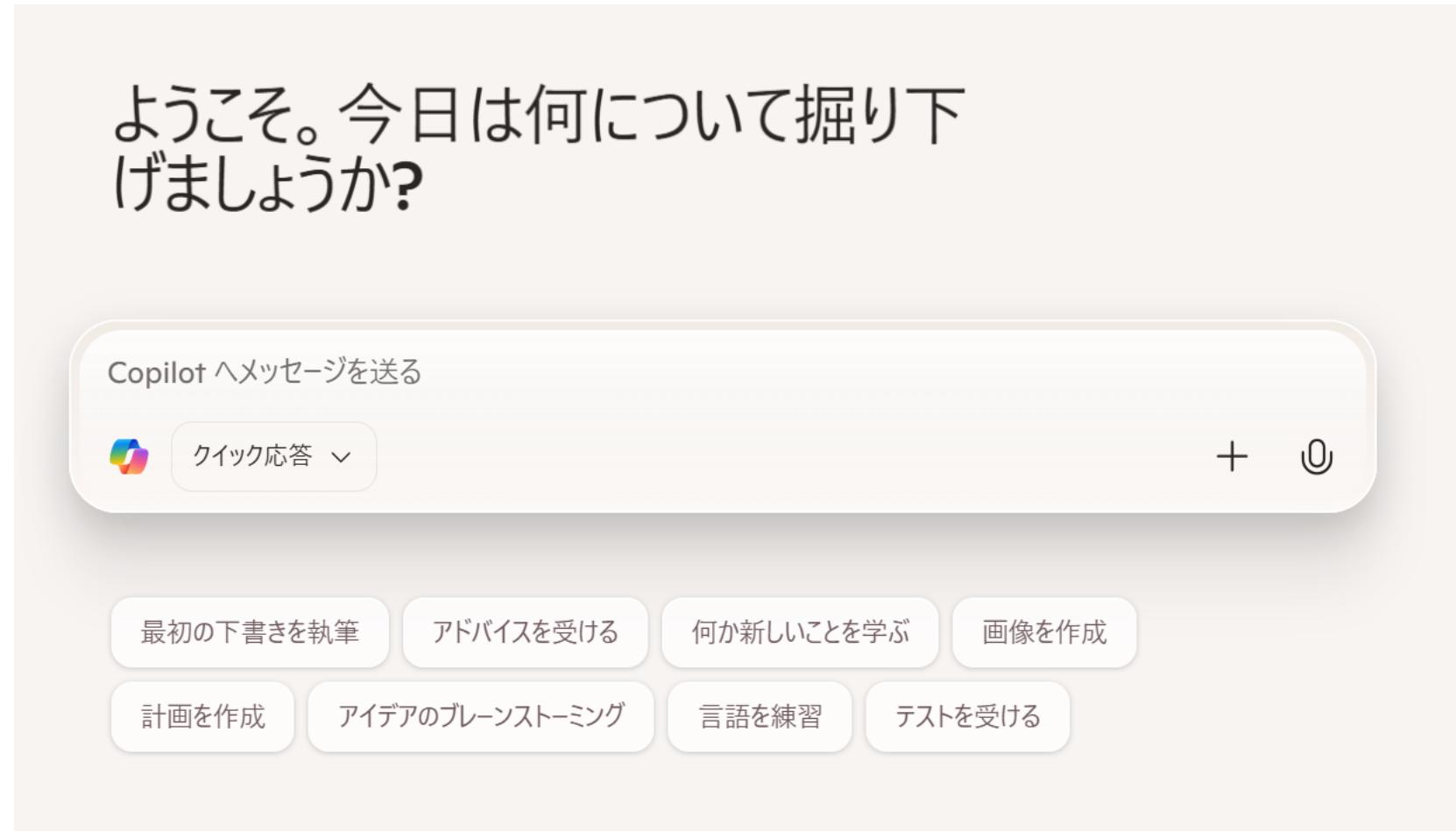
Word/Excel/PowerPoint/OutlookなどでCopilotを利用した下書きや要約などの機能を利用できる。チャットでは企業内のデータに基づく回答が可能。エージェントの追加や独自エージェントの作成も可能。

※別途Microsoft 365のライセンスが必要

# Microsoft Copilot

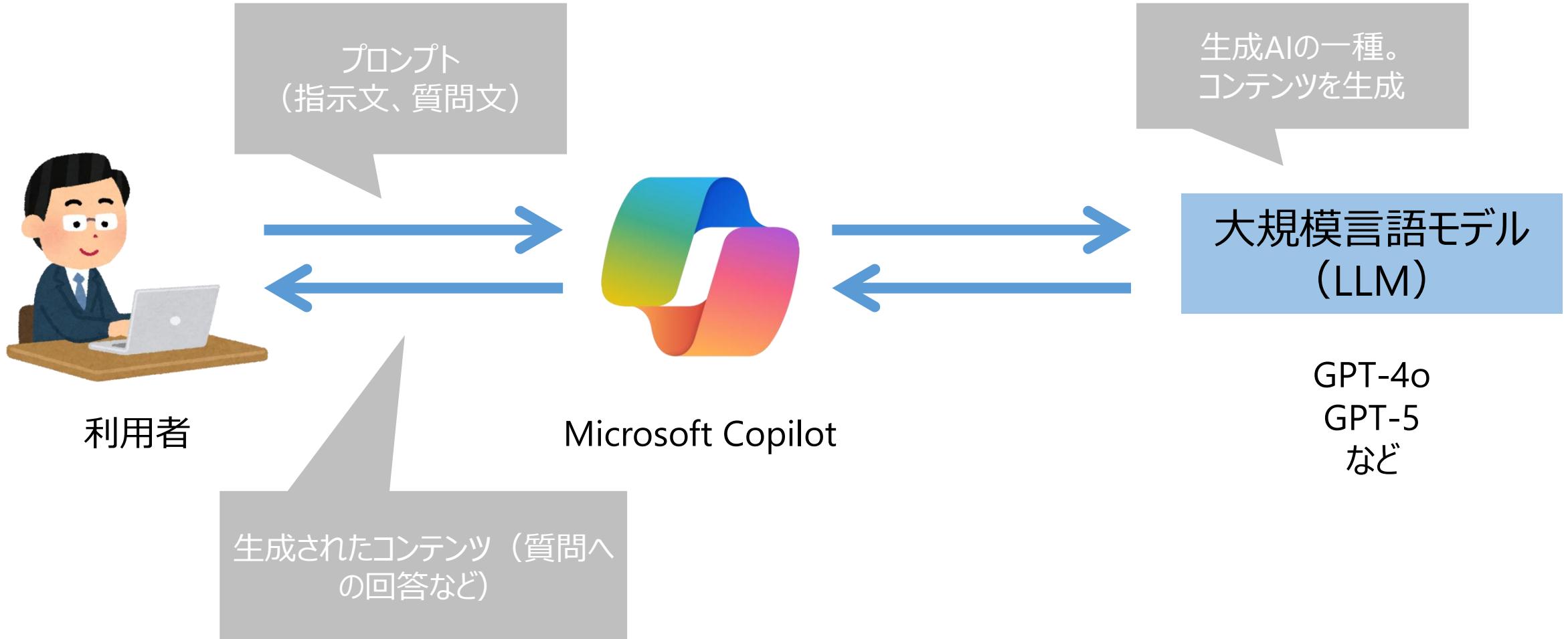
8

- ・無料の「Microsoft Copilot」は契約なしでもすぐに利用できる。
- ・<https://copilot.microsoft.com/> にアクセス。



# Microsoft Copilotのしくみ

9

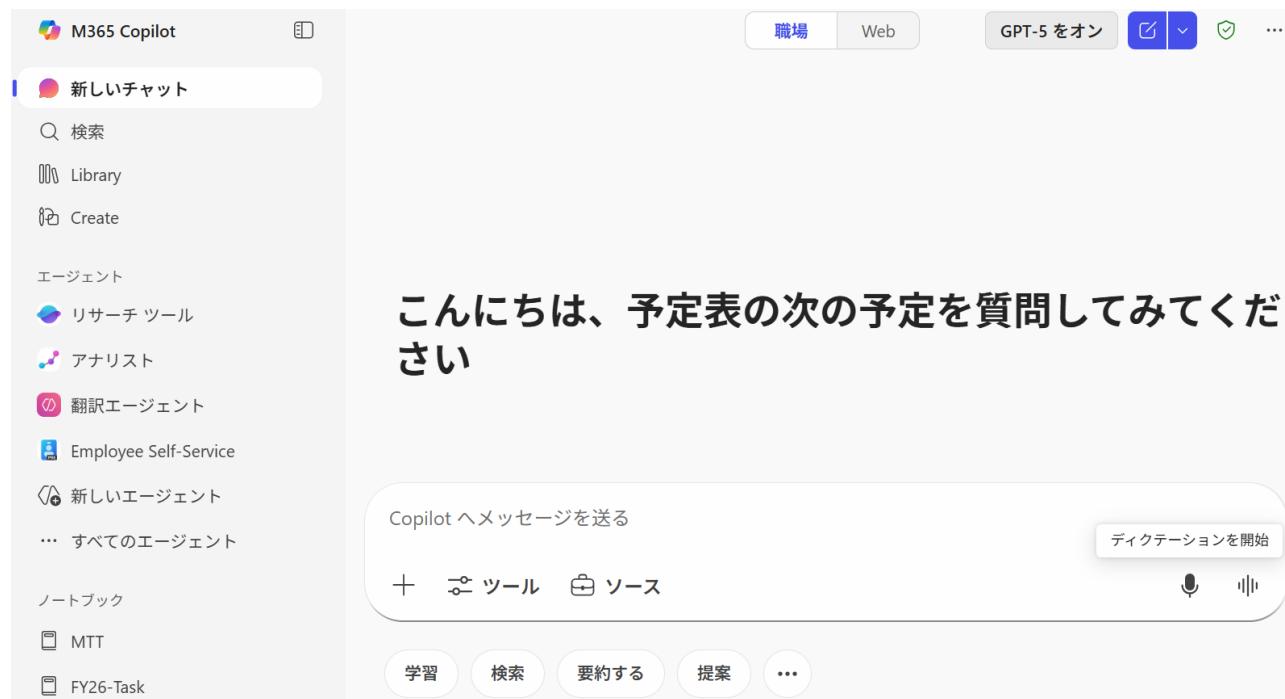


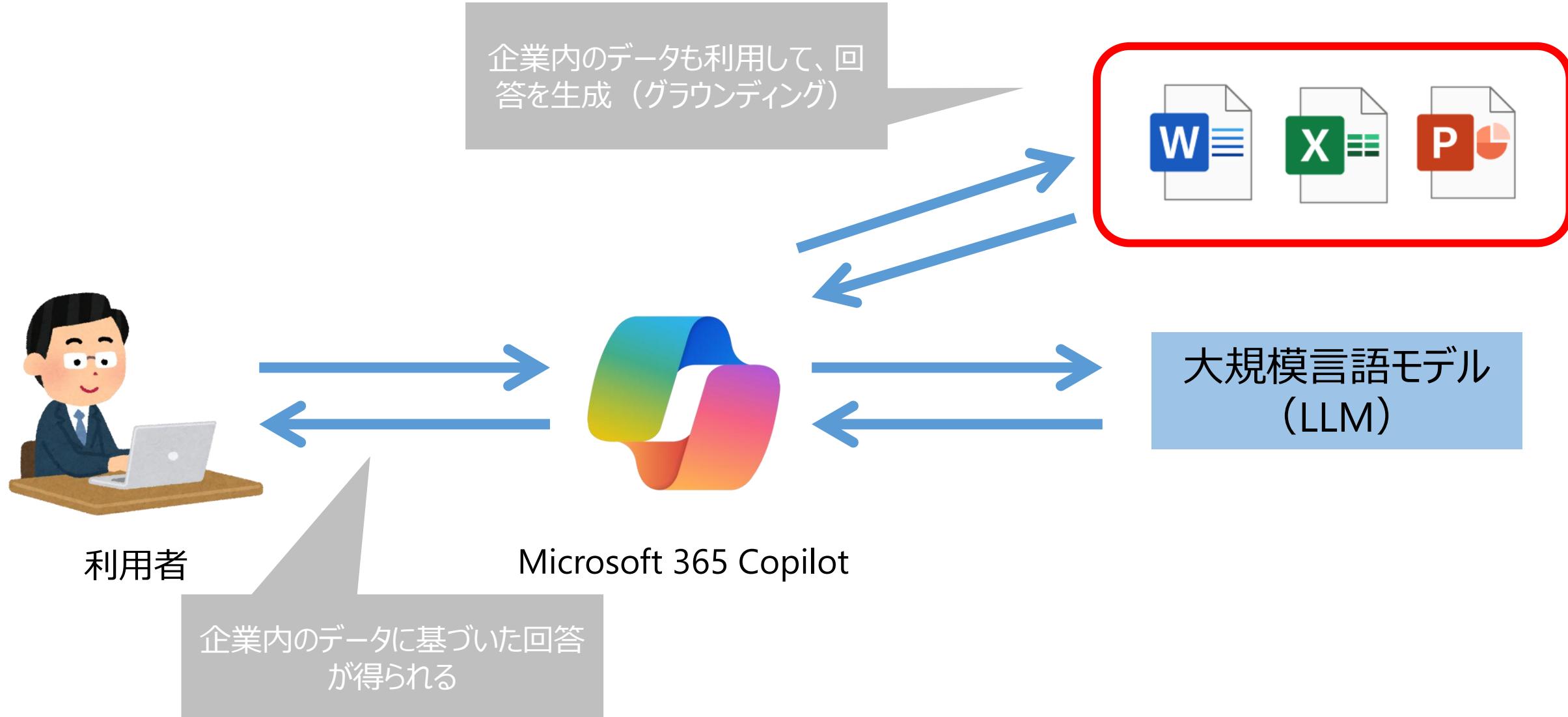
- Microsoft Copilot
- Microsoft 365 Copilot
- コパイロットのカスタマイズ
- Microsoft Power PlatformとMicrosoft Copilot Studio
- Microsoft Copilot Studioによるエージェントの開発例
- Azure Machine Learning
- Azure AI Services
- Microsoft Foundry
- Microsoft Agent Framework
- まとめ

# Microsoft 365 Copilot

11

- Microsoft 365 Copilot はライセンス契約することで組織データをグラウンディング可能
- Office アプリに組み込まれたスキル機能を使用することができる
- <https://m365.cloud.microsoft/> にアクセス。





- ・ 同社の従業員は日常業務で Word、Excel、PowerPoint などを利用。
- ・ Microsoft 365 Copilot (以下、Copilot) は、使い慣れたタスクバーに Copilot アイコンが表示され、それをクリックするだけで利用できる。
- ・ 2024 年 6 月に Copilot 本格導入後、直近 (2025 年 3 月現在) で半年間 平均 83% という高い月間利用率を実現。
- ・ 2025 年 1 月に、ユーザーに実施したアンケートの結果、よく使用されるケーストップ 5 のユースケース合計で **1 人当たり平均約 6 時間 / 月の時間削減等による業務効率化が図れた**ことがわかった

- Microsoft Copilot
- Microsoft 365 Copilot
- コパイロットのカスタマイズ
- Microsoft Power PlatformとMicrosoft Copilot Studio
- Microsoft Copilot Studioによるエージェントの開発例
- Azure Machine Learning
- Azure AI Services
- Microsoft Foundry
- Microsoft Agent Framework
- まとめ

# Microsoft 365 Copilotのカスタマイズ

15

- Microsoft 365 Copilotはカスタマイズ（拡張）することができる
  - 「Microsoft Copilot Studio」を使用して、コードを書かずに、Microsoft 365 Copilotをカスタマイズ（拡張）できる
  - 独自のデータやWebサイトを接続したり、独自の機能を追加したりできる
  - カスタマイズ（拡張）されたCopilotは「エージェント」と呼ばれる

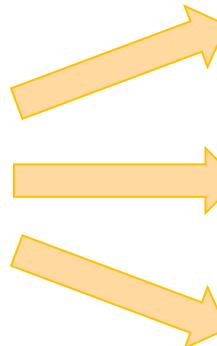
Microsoft 365 Copilot  
in Word / Excel / PowerPoint /  
Teams / Outlook



Microsoft Copilot Studio



<https://copilotstudio.microsoft.com/>



エージェント1



エージェント2



エージェント3

# エージェントとは？

16

- Microsoft 365的には「カスタマイズされたCopilot」のこと。
- 何らかの作業向けに特化されている
- Microsoft Copilot Studioで開発できる
- Microsoftやサードパーティからも、すぐに使えるエージェントが多数提供されている

# Microsoft 365 Copilot Chatの画面で、エージェントを利用できる

17

The screenshot shows the Microsoft 365 Copilot Chat interface. On the left, a sidebar menu is open, showing various options like '新しいチャット', '検索', 'Library', 'Create', and 'エージェント'. The 'エージェント' section is highlighted with a red box, containing items such as 'リサーチ ツール', 'アナリスト', '翻訳エージェント', 'Employee Self-Service', '新しいエージェント', and 'すべてのエージェント'. Below this, there are sections for 'ノートブック', 'MTT', 'FY26-Task', and 'すべてのノートブック'. At the bottom, there's a link to 'Microsoft 365 Copilotの価格情報'. A large callout box on the left points to the 'エージェント' section with the text 'エージェントに切り替える'.

エージェントに切り替える

エージェントを追加したり、新しいエージェントを作成したりできる

M365 Copilot リサーチ ツール

新しいチャット 検索 Library Create

エージェント

- リサーチ ツール
- アナリスト
- 翻訳エージェント
- Employee Self-Service
- 新しいエージェント
- すべてのエージェント

ノートブック MTT FY26-Task

すべてのノートブック

チャット Microsoft 365 Copilotの価格情報

リサーチ ツール

今日は何をリサーチしますか?

+ コンピューターの使用 ソース

プロジェクトの更新 プロジェクトに関する経営幹部向け進捗レポート

# トピック レポート トピックの更新情報を教えてください

顧客概要 顧客との会議の準備をサポートします

市場分析 社会名の市場での位置を分析してください

会議準備 来週の会議に向けた準備を手伝ってください

状態トラッカー 実施項目を要約してください

- Microsoft Copilot
- Microsoft 365 Copilot
- コパイロットのカスタマイズ
- **Microsoft Power PlatformとMicrosoft Copilot Studio**
- Microsoft Copilot Studioによるエージェントの開発例
- Azure Machine Learning
- Azure AI Services
- Microsoft Foundry
- Microsoft Agent Framework
- まとめ

- アプリの開発と運用、データ分析、エージェントの開発などを簡単に実現できるプラットフォーム。

The screenshot shows the Microsoft Power Platform landing page. On the left, there's a large image of a woman with curly hair looking at a tablet. Below it, the text "Power Platform" and "ローコード ツールを使用して、組織全体でアプリとワークフローを作成します。" (Create apps and workflows across your organization using low-code tools) is displayed. To the right, there are six service cards:

- Microsoft Power BI**: 組織全体の魅力的なレポートとリアルタイムの分析情報を使用して意思決定をガイドします。  
[詳細情報](#)
- Microsoft Power Apps**: プロレベルのアプリを構築して起動し、追加のコーディングなしでワークフローを自動化します。  
[詳細情報](#)
- Microsoft Power Automate**: プロセスの自動化を使用して繰り返しのタスクとワークフローを自動化することで、生産性を向上させます。  
[詳細情報](#)
- Microsoft Power Pages**: データを安全に格納および管理しながら、Web サイトと顧客ソリューションを迅速に作成します。  
[詳細情報](#)
- Microsoft Copilot Studio**: カスタム コパイロットを構築する際のカスタマーエクスペリエンスと従業員エクスペリエンスを変革します。  
[詳細情報](#)

もともとここにあった「Power Virtual Agents」は、Microsoft Copilot Studioの一部となった。

# Microsoft Copilot Studio

- ・コパイロットを拡張・カスタマイズした「エージェント」を簡単に作成できる開発ツール
- ・Microsoft Power Platformの一部
- ・以前の「Power Virtual Agents」の機能が取り込まれている
- ・<https://copilotstudio.microsoft.com/> からアクセスできる

- Microsoft Copilot
- Microsoft 365 Copilot
- コパイロットのカスタマイズ
- Microsoft Power PlatformとMicrosoft Copilot Studio
- **Microsoft Copilot Studioによるエージェントの開発例**
- Azure Machine Learning
- Azure AI Services
- Microsoft Foundry
- Microsoft Agent Framework
- まとめ

# Microsoft Copilot Studio

22

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio application window. At the top, there's a navigation bar with icons for Home, Create, Agents, Flows, Tools, and three dots. The title 'Copilot Studio' is on the left, and the environment 'Contoso (default)' is on the right. Below the navigation bar, a large central area displays a preview of an agent creation step titled '説明をもとにエージェントを作成する'. It includes tabs for 'ヘルプデスク', '経費の追跡', and 'HR と福利厚生'. A message says 'このエージェントの役割を日常の言葉で説明します' and '「プレビュー」とラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。使用条件を参照してください。'. On the right side of this preview area is a '次へ' (Next) button.

Below this, a section titled '最近使用したエージェント' (Recently used agents) lists two entries:

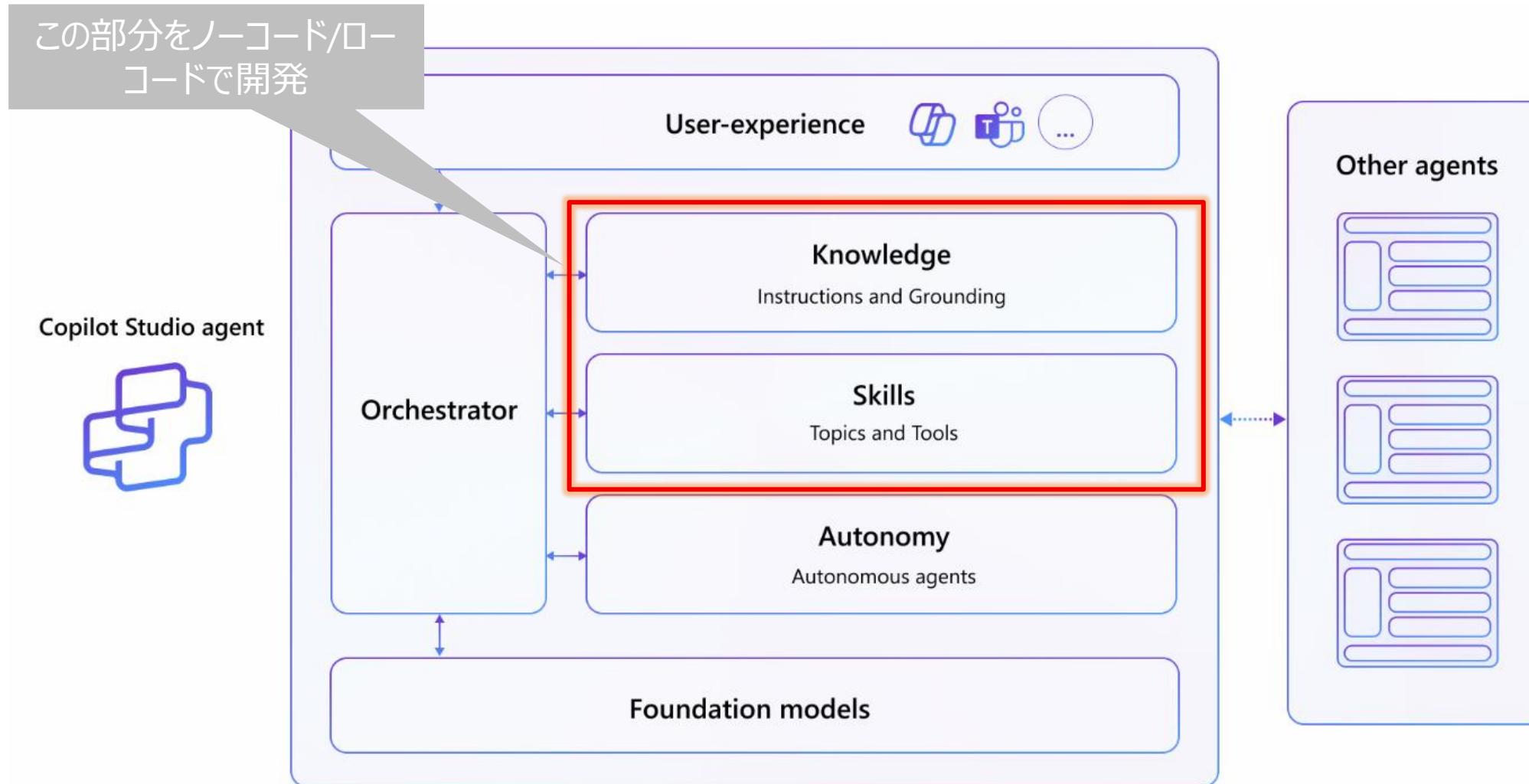
名前	タイプ	最終変更日	最終公開日	所有者	保護の状態
Copilot for Microsoft 365	Microsoft	なし	--	--	--
Contoso Electronics products...	エージェント	# Naoki Abe 4日前	4日前	# Naoki Abe	保護済み

At the bottom, there are two cards for exploring agents:

- エージェントを探索する** (Explore agents)  
Web サイトについてよくあるご質問  
エージェントテンプレート  
Web サイトのコンテンツやその他のナレッジを使用し、ユーザーの質問に即座に回答してください。
- 表示数を増やす** (Increase number of items)  
音声  
エージェントテンプレート  
音声機能を搭載したエージェント。

# 【参考】宣言型エージェント

23



- **基盤はMicrosoft 365 Copilot**

宣言型エージェントはCopilotと同じモデル、オーケストレーター、AIの安全管理を利用します。つまり、Copilotの仕組みをそのまま活用できます。

- **カスタマイズ“するのは3つの要素**

- **自然言語の指示 (Instructions)**

→ エージェントの振る舞いやロジックを文章で指定します。

- **知識 (Knowledge)**

→ SharePointやCopilot connectorsなど、企業データを使ってエージェントを「現実に基づかせる」ための情報源。

- **ツールやアクション (Tools)**

→ 外部システムと連携してリアルタイムデータ取得や操作を行うためのプラグイン。

- **特徴**

- コード不要で、自然言語で設定可能。

- Copilot Chatを通じて利用。

- エージェントの「指示」「知識」「アクション」を組み合わせて業務に合わせた動作を実現。

- ・業務に役立つさまざまな「エージェント」を作成できる

- ・例

- ・経費精算サポートエージェント

- ・経費精算の適切な提出先を回答する
    - ・宿泊先や予算に関するルールについての質問に回答する

- ・社内ツールサポートエージェント

- ・社内で利用可能なツールについて、社員からの質問や相談をサポートする
    - ・必要に応じて社内のITSMツール（ServiceNowなど）にチケットを自動作成する



ファイル・Webサイト・SharePointサイトなどの「ナレッジ」を追加できる！



社内外のツールと連携できる！

# 「エージェント」の作成

26

The screenshot shows the Copilot Studio interface with the following elements:

- Top Bar:** Includes the Copilot Studio logo, environment dropdown (Contoso (default)), settings, help, and a 'NA' button.
- Left Sidebar:** Features icons for Home, Create (+), Manage Agents, Flows, Tools, and more.
- Main Area:**
  - A large callout box says "新しいエージェントをクリックする" (Click to create a new agent) pointing to the "+ 新しいエージェント" button.
  - Managed Agent Installations:** A section titled "マネージド エージェントをインストールする" (Install managed agents) lists:
    - Document Processor (Preview) - マネージド型エージェント
    - Finance in M365 Copilot - マネージド型エージェント
    - Personalized Shopping (Preview) - マネージド型エージェント
    - Store Operations (Preview) - マネージド型エージェント
  - Agent Templates:** A section titled "エージェント テンプレートで開始する" (Start with agent templates) lists:
    - Web サイトについてよくあるご質問 - エージェント テンプレート: AI と機械学習, 顧客サービス
    - 音声 - エージェント テンプレート: AI と機械学習
    - 安全な旅行 - エージェント テンプレート: 政府機関
    - 財務インサイト - エージェント テンプレート: 金融, 金融サービス
    - IT ヘルプデスク - エージェント テンプレート: IT と管理ツール
    - 市民サービス - エージェント テンプレート: 顧客サービス, 政府機関
    - 持続可能性に関するインサイト - エージェント テンプレート: 持続可能性
    - 天気 - エージェント テンプレート: 接客と旅行
    - 福利厚生 - エージェント テンプレート

# 「エージェント」の作成

27

The screenshot shows the Copilot Studio interface for creating an Agent. The top navigation bar includes 'Copilot Studio', '環境 Contoso (default)', and 'NA'. A central message box says 'エージェントの構成設定されたら作成をクリックする' (Click 'Create' after configuring the agent settings). Below it, a section titled 'エージェントをテストする' (Test the Agent) features a large 'Agent' icon and a description: 'ユーザーの入力を、アメリカ人に馴染みのある自然な表現を用いて、文脈を理解しながら迅速かつ正確に翻訳するエージェントです' (A translator agent that translates user input using natural expressions familiar to Americans, understanding context while translating quickly and accurately). Six sub-options are listed: 'カジュアルな表現で翻訳' (Translate using casual expressions), 'ビジネスメールの翻訳' (Translate business emails), '専門用語の翻訳' (Translate specialized language), 'ニュアンス重視の翻訳' (Translate emphasizing nuances), '短いフレーズの翻訳' (Translate short phrases), and '長文の翻訳依頼' (Request translation of long texts). A large callout box at the bottom right says 'テスト用のプロンプトを入力して出力を確認する' (Input a test prompt and verify the output). At the bottom left, there's a text input field 'メッセージを入力してください' (Please enter a message) with a character limit of '0/2000' and a send button. The main content area has tabs '説明' (Explanation) and '構成' (Configuration), with the date '2025年11月22日 10:28'.

- ・デフォルトでは、エージェント（Copilot）は、内部の生成AIが持っている一般的に知識に基づく回答しかできない。
- ・ファイル・Webサイト・SharePointサイトなどの「ナレッジ」（Knowledge Source、ナレッジ ソース）をエージェントに追加することで、エージェントがそれらの情報に基づいた、より適切な回答を生成することが可能となる。

- ファイル
  - Word・Excel・PowerPoint・PDF・Markdown・HTMLなど
- Webサイト
  - 認証なしでアクセスできるパブリックなサイトのみ
    - www.example.com/level1/level2/index.html のような、最大2レベルの深さまでをサポート
    - リダイレクトはサポートされない
- SharePointサイト
  - SharePointのページや、ページにアップロードされたWord・PowerPoint・PDFなど
- Dataverse
  - Power Platform内のデータベース

# ナレッジソースの追加

30

Copilot Studio

環境 Contoso (default) NA

翻訳エージェント 概要 サポート情報 ツール エージェント トピック 活動 評価 分析 チャネル

検索 公開 設定 テスト

エージェントがプロビジョニングされました。

- 専門用語や業界用語も適切に訳すこと。
- ユーザーからの追加要望や修正依頼には柔軟に対応すること。
- 翻訳結果は簡潔で分かりやすく提示すること。

ナレッジ

データ、ファイル、その他のリソースを追加して情報を提供し、AIで生成する応答を改善します。

+ ナレッジの追加

ナレッジの追加をクリックする

ナレッジの追加

Web 検索

すべての公開 Web サイトをエージェントが検索できるようにします。詳細情報

有効

ツール

AIが特定のタスクを完了できるようにツールを追加し、エンゲージメントを高めます。詳細情報

+ ツールを追加する

ツールを追加する

エージェント

このエージェントを、ワークフローのステップ処理に特化した別のエージェントと接続します。詳細情報

+ エージェントを追加する

エージェントを追加する

エージェントをテストする

ナレッジ

こんにちは、私は仮想アシスタントの翻訳エージェントです。ご質問への回答時に必要に応じてAIを利用します。たとえば、コパイロットの作成時にWebサイトの情報を提供する場合、そのWebサイトについて質問できます。さらに、生成AIを設定することでコパイロットにナレッジを追加することができます。

9分前

質問するか、または目的を説明します

0/2000

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する

# ナレッジソースの追加

31

Copilot Studio 翻訳エージェント 概要 サポート情報 ツール エージェント トピック 活動 評価 分析 チャネル 公開 設定 テスト

環境 Contoso (default) NA

ナレッジの追加

ナレッジ ソースを検索する

適切なナレッジを追加する

↑ ファイルをアップロードする  
ドラッグアンドドロップ、選択して参照、または次からアップロードと同期を行います

OneDrive SharePoint

リモート ファイルの場所にあるナレッジにエージェントがアクセスできるようにします。詳細情報

ナレッジの検索

おすすめ 上級 提案を表示する

公開 Web サイト SharePoint Azure AI 検索 Dataverse

Dynamics 365 Salesforce ServiceNow Azure SQL

このエージェントを、  
報

エージェントを追加する キャンセル

AI によって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する

ナレッジの追加

より関連性の高い情報やインサイトを提供できるようにエージェントを支援します。詳細情報

ナレッジ ソースを検索する

適切なナレッジを追加する

↑ ファイルをアップロードする  
ドラッグアンドドロップ、選択して参照、または次からアップロードと同期を行います

OneDrive SharePoint

リモート ファイルの場所にあるナレッジにエージェントがアクセスできるようにします。詳細情報

ナレッジの検索

おすすめ 上級 提案を表示する

公開 Web サイト SharePoint Azure AI 検索 Dataverse

Dynamics 365 Salesforce ServiceNow Azure SQL

このエージェントを、  
報

エージェントを追加する キャンセル

AI によって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する

# ナレッジソースの追加

32

The screenshot shows the Copilot Studio interface with the '翻訳エージェント' (Translation Agent) tab selected. A modal window titled 'ファイルのアップロード' (File Upload) is open, prompting the user to upload a file. The instructions state that only text-based files like documents, images, audio, video, and executable files are supported, and that files are stored securely in Dataverse. Below the instructions is a large dashed box containing an upward arrow icon and the text '↑ ファイルをアップロードする' (Upload file). It also mentions that files can be dragged and dropped or selected via a file picker. A preview table shows a single file entry:

ファイル名	名前	説明
notranslation.docx	notranslation.docx	このナレッジ ソースは notranslation.docx...

A large gray banner at the bottom of the modal says 'ファイルを追加した' (File added). At the bottom right of the modal are two buttons: 'エージェントに追加する' (Add to Agent) in blue and 'キャンセル' (Cancel) in white. The main interface background shows a sidebar with sections like 'ナレッジ' (Knowledge), 'Web 検索' (Web Search), 'ツール' (Tools), and 'エージェント' (Agent).

# ナレッジソースの追加テスト

33

The screenshot shows the Copilot Studio interface with the following elements:

- Header:** Copilot Studio, 環境 Contoso (default), NA.
- Left Sidebar:** ホーム, 翻訳エージェント (selected), 概要, サポート情報, ツール, エージェント, トピック, 活動, 評価, 分析, チャネル, エージェント作成, フロー, ツール, ...
- Top Bar:** テスト (highlighted), 公開, 設定, ...
- Message Bar:** エージェントがプロビジョニングされました。
- Test Session Panel:** エージェントをテストする, 人事ポリシー、キャリア開発、学習パスについて, ナレッジ, 完了.
- Agent Interaction Panel:** 人事ポリシー、キャリア開発、... (ナレッジ).
  - Query:** 人事ポリシー、キャリア開発、学習パスに関する情報を教えてください。
  - Answer:** 人事ポリシー・キャリア開発・学習パスの概要  
人事ポリシー
    - 企業の人事ポリシーは、従業員の採用、配置、育成、評価、労務管理などを体系的に運用するための方針やルールです。
    - 具体的には、人事戦略や人事制度の立案・運営を通じて、経営戦略の実現を人事面から支えます。
    - 評価制度や目標管理制度を設計・実行し、公正な評価・処遇を行うことで、従業員のモチベーション維持や労働生産性の向上を目指します。
  - Buttons:** 表示数を増やす, 参照されたソース.
- Test Session Panel (Right):** 新しいテストセッションを開始する, 評価, ...
  - Input Prompt:** プロンプトを入力
  - Message:** You are an agent helping employees to find information about HR policies and procedures, about how to improve their career, and about how to define learning pathways.
  - Text:** 人事ポリシー、キャリア開発、学習パスについての情報をまとめます。
    - 【人事ポリシー】** 企業の人事ポリシーは、採用・配置・育成・評価・労務管理などを体系的に運用するための方針です。評価制度や目標管理制度を通じて、公正な評価と処遇を行い、従業員のモチベーションや生産性向上を目指します。
    - 【キャリア開発】** キャリアパスは、従業員が目指す職位や業務に到達するための道筋です。企業は昇格に必要な経験や資格などのモデルを設定し、従業員が選択できるキャリアパスを提示します。人事職の場合、補助業務から始まり、経験を積んで制度設計や採用計画など責任ある業務へとステップアップします。
    - 【学習パス】** キャリアアップには、実務経験のほか、資格取得や研修参加が有効です。衛生管理者、社会保険労務士、キャリアコンサルタントなどの資格取得が昇進や転職時の強みになります。社内外の研修やeラーニングなど、継続的な学習が重要です。
  - Text:** 質問するか、または目的を説明します
  - Buttons:** 0/2000, >, >
- Bottom Footer:** AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する

- トピックを使うと、エージェントはユーザーに対して1回だけのやり取り（単一ターン）や、複数回のやり取り（マルチターン）を含むやり取りを提供できます。トピックは、ユーザーとエージェントのやり取りがどのような流れで進むかを、いくつかの明確なステップ（インタラクション パス）として定義します。
- トピックには次の 2 種類があります。
  - システム: Microsoft Copilot Studio によって自動的に定義されます。無効化は可能ですが、削除はできません。
  - カスタム: エージェントの作成者がカスタム インタラクション パスを提供するために作成します。

Copilot Studio

環境  
Contoso (default)

NA

翻訳エージェント 概要 サポート情報 ツール エージェント トピック 活動 評価 分析 チャネル

公開 設定 テスト

+ トピックの追加

カスタム 4 件 システム 9 件

最終更新日時 1 分前

名前	タイプ	トリガー	最終修正日	編集	エラー	有効
あいさつ	トピック	エージェントで	Naoki Abe 2 時間前	<input checked="" type="button"/>	オン	
ありがとうございます	トピック	エージェントで	Naoki Abe 2 時間前	<input checked="" type="button"/>	オン	
お問い合わせありがとうございました	トピック	エージェントで	Naoki Abe 2 時間前	<input checked="" type="button"/>	オン	
最初からやり直す	トピック	エージェントで	Naoki Abe 2 時間前	<input checked="" type="button"/>	オン	

- 変数
  - トピックの実行中に取り扱う変数を定義し、値を代入できる
- 条件
  - 変数の値など条件を使用して処理の流れを分岐させる
- Power Automateのフローの呼び出し
  - Power Automateで定義された自動化処理を呼び出して利用できる
- Power コネクタ
  - Dataverse内のデータにアクセスし、データを取得・作成・更新・削除
- 生成型の回答
  - 生成AIにプロンプトを送信してコンテンツを生成できる。
- HTTP要求の送信
  - 外部の任意のAPIを呼び出すことができる

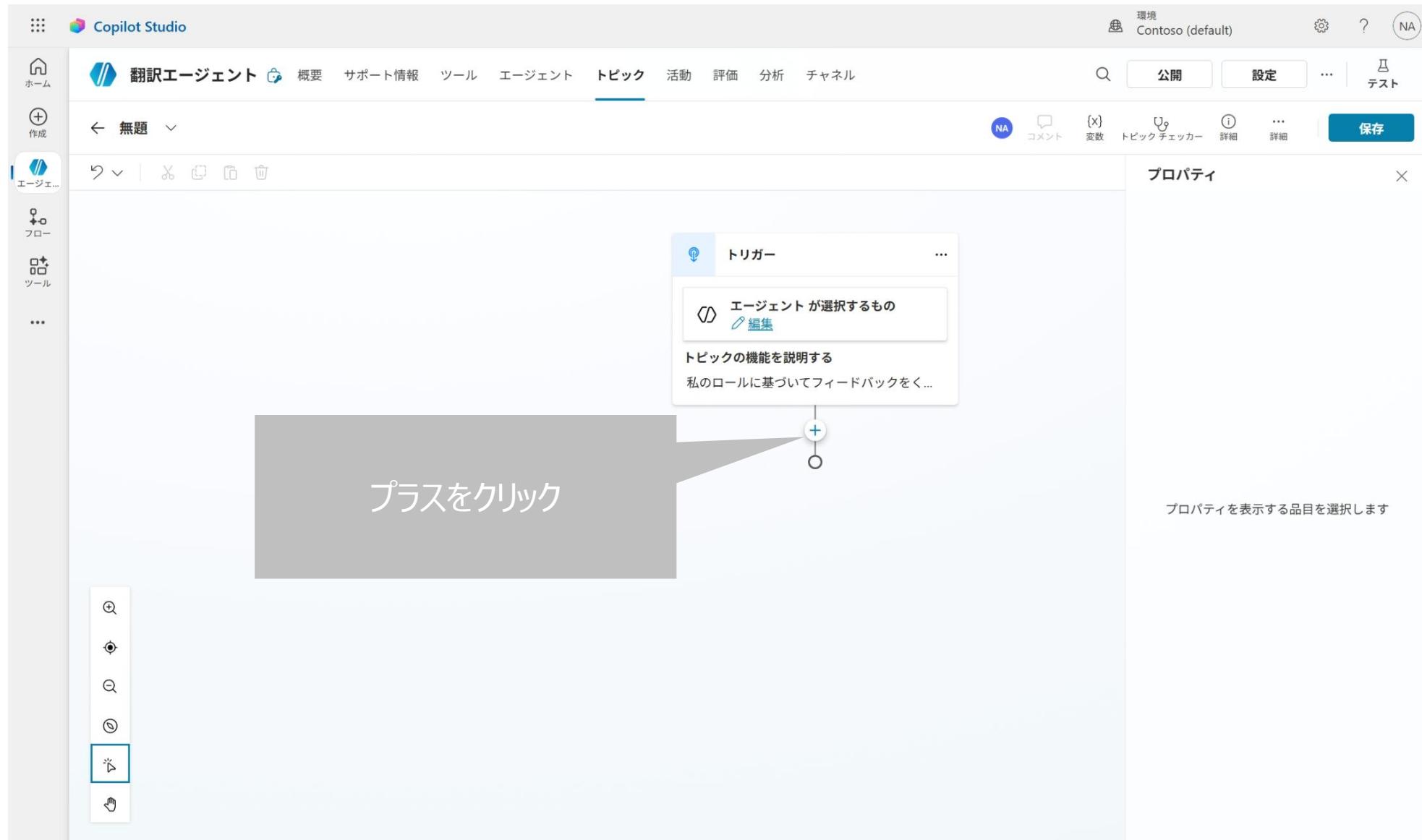
# エージェントでの「トピック」の使用

37

The screenshot shows the Copilot Studio interface for managing topics. The top navigation bar includes 'Copilot Studio' logo, environment 'Contoso (default)', and various settings. The main menu has tabs: 翻訳エージェント, 概要, サポート情報, ツール, エージェント, トピック (selected), 活動, 評価, 分析, チャネル. Below the tabs are buttons for 公開, 設定, and テスト. A search bar and a comment section are also present. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Edge, Flow, Tools, and more. The central workspace has a placeholder text 'トピックの機能説明文を入力'. A tooltip over the 'トリガー' (Trigger) section says: 'エージェントが選択するもの' (Agent selected items) and 'トピックの機能を説明する' (Describe the function of the topic). A plus sign icon indicates where to add more triggers. A 'プロパティ' (Properties) panel on the right lists 'NA', 'コメント' (Comment), '変数' (Variable), 'トピック チェッカー' (Topic Checker), '詳細' (Details), and a '保存' (Save) button. A note at the bottom right says 'プロパティを表示する品目を選択します' (Select the item to display properties).

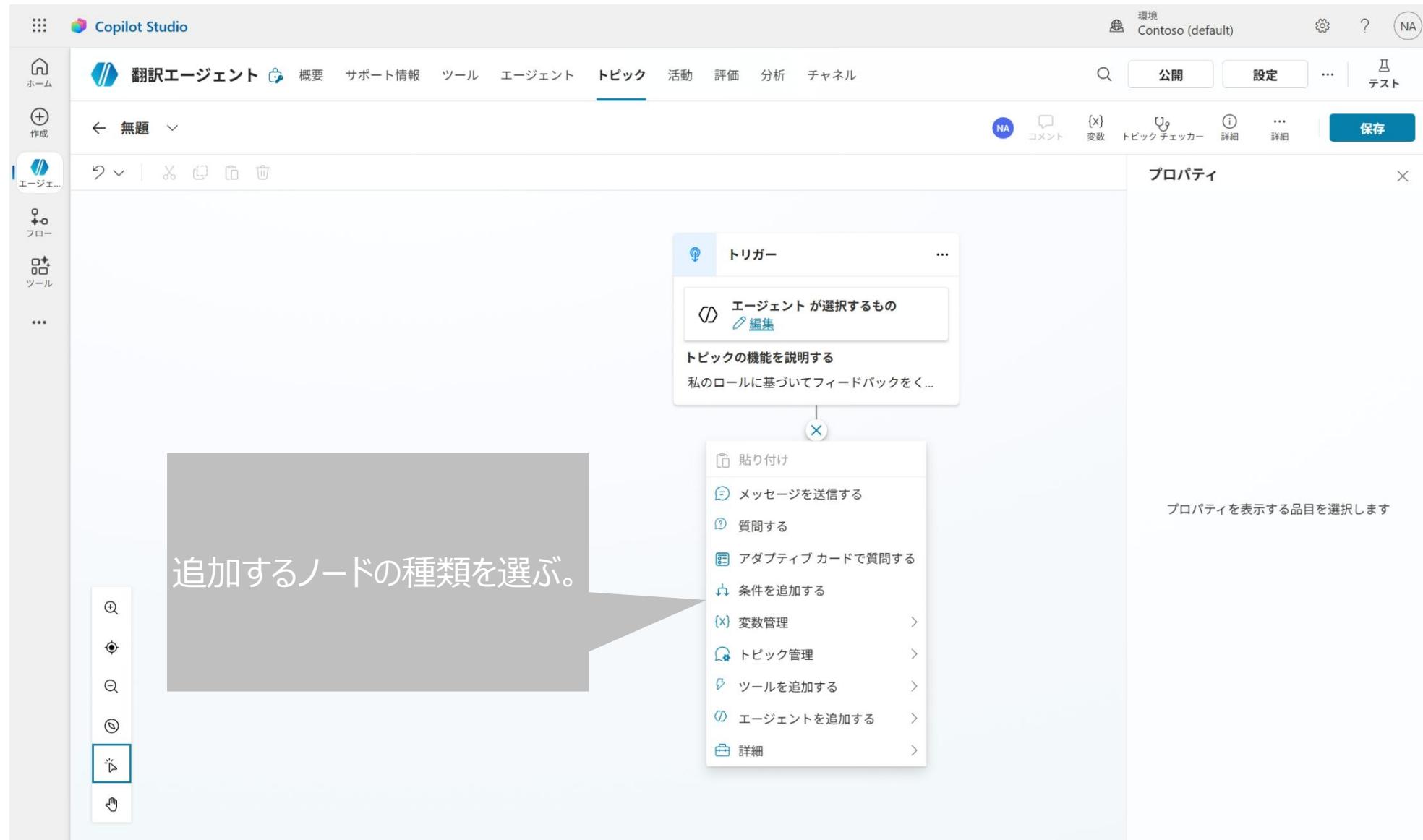
# エージェントでの「トピック」の使用

38



# エージェントでの「トピック」の使用

39



追加するノードの種類を選ぶ。

トリガー

エージェントが選択するもの

トピックの機能を説明する  
私のロールに基づいてフィードバックをく...

貼り付け

メッセージを送信する

質問する

アダプティブカードで質問する

条件を追加する

変数管理

トピック管理

ツールを追加する

エージェントを追加する

詳細

環境  
Contoso (default)

公開 設定 テスト

コメント 変数 トピック チェッカー 詳細 保存

# エージェントでの「トピック」の使用

40

The screenshot shows the Copilot Studio interface for managing topics in a translation agent. The top navigation bar includes links for Home, Create, Translation Agent, Overview, Support Information, Tools, Agent, Topic (selected), Activity, Rating, Analysis, and Channel. The right side of the header shows environment information (Contoso (default)), settings, help, and a save button.

The main workspace is titled "Untitled" and contains a placeholder text area: "トピックの機能を説明する 私のロールに基づいてフィードバックをく..." (Describe the topic's function based on my role...). A tooltip over this text area says: "エージェントが選択するもの" (Agent selected items) and "編集" (Edit).

A modal window titled "トリガー" (Trigger) is open, listing various actions:

- 貼り付け (Paste)
- メッセージを送信する (Send message)
- 質問する (Ask question)
- アダプティブ カードで質問する (Ask question using adaptive card)
- 条件を追加する (Add condition)
- 変数管理 (Variable management) - This item is highlighted with a blue border.
- トピック管理 (Topic management)
- ツールを追加する (Add tool)
- エージェントを追加する (Add agent)
- 詳細 (Details)
- 変数値を設定する (Set variable value)
- 値を解析する (Parse value)
- リストの管理 (List management)
- すべての変数をクリア (Clear all variables)

A large gray callout box points from the bottom left towards the "変数管理" (Variable management) option in the trigger list. The text inside the callout box is: "「変数管理」では、このトピックの実行中に取り扱う変数を定義し、値を代入できる" (In 'Variable management', you can define the variables handled by this topic and input values).

# エージェントでの「トピック」の使用

41

Copilot Studio

環境  
Contoso (default)

翻訳エージェント 概要 サポート情報 ツール エージェント トピック 活動 評価 分析 チャネル

公開 設定 テスト

ホーム 作成 エージェント フロー ツール ...

← 無題 ▾

NA コメント {X} 変数 トピックチェッカー ① 詳細 ... 保存

トリガー

エージェントが選択するもの

トピックの機能を説明する  
私のロールに基づいてフィードバックをく...

貼り付け

メッセージを送信する  
質問する  
アダプティブカードで質問する  
条件を追加する  
変数管理  
トピック管理  
ツールを追加する  
エージェントを追加する  
詳細

プロパティ

「条件を追加する」では…

# エージェントでの「トピック」の使用

42

Copilot Studio 翻訳エージェント 概要 サポート情報 ツール エージェント トピック 活動 評価 分析 チャネル

環境 Contoso (default) ? NA

ホーム 作成 エージェント フロー ツール ...

← 無題 ▼

条件のプロパティ X

トリガー エージェントが選択するもの

トピックの機能を説明する  
私のロールに基づいてフィードバックをく...

条件

変数を選択する Condition 値を入力または選択する

その他のすべての条件

追加のプロパティなし

# エージェントでの「トピック」の使用

43

「ツールを追加する」を使用すると、すでに作成したプロンプトアクションやコネクタアクション、Power Automateのフローなどをこの会話アクションから呼び出して利用することができる。

トリガー

エージェントが選択するもの

トピックの機能を説明する  
私のロールに基づいてフィードバックをく...

ツールを追加する

検索

- 新しいエージェント フロー  
エージェントにタスクを自動で完了させる
- 新しいプロンプト  
既定のモデルを使用して AI Builder でアクションを作成します
- カスタム検索を実行する  
ナレッジ ソースを定義して検索で使用する
- 検索クエリを生成する  
会話履歴とユーザー入力を使用して検索クエリを生成します
- スキルをアップロードする  
エージェントを設定し、一連のアクションを完了させる
- マーケ用ピッチ  
更新日時 4日前

# エージェントでの「トピック」の使用

44

Copilot Studio

翻訳エージェント 概要 サポート情報 ツール エージェント トピック 活動 評価 分析 チャネル

環境 Contoso (default)

公開 設定 テスト

ナ コメント {X} 変数 トピック チェッカー ① 詳細 保存

トピック

← 無題

エージェントが選択するもの

トリガー

ツールを追加する

貼り付け

メッセージを送信する

質問する

アダプティブ カードで質問する

条件を追加する

変数管理

トピック管理

ツールを追加する

エージェントを追加する

詳細

SharePoint ライブラリからスクリプトを実行する  
Excel Online (Business)

スクリプトの実行  
Excel Online (Business)

ブックに存在するすべてのコメントを一覧表示します  
Excel Online (Business)

ブックに存在するコメントに返信します  
Excel Online (Business)

ブックに存在するコメントを取得します  
Excel Online (Business)

ワークシートの取得  
Excel Online (Business)

行の削除  
Excel Online (Business)

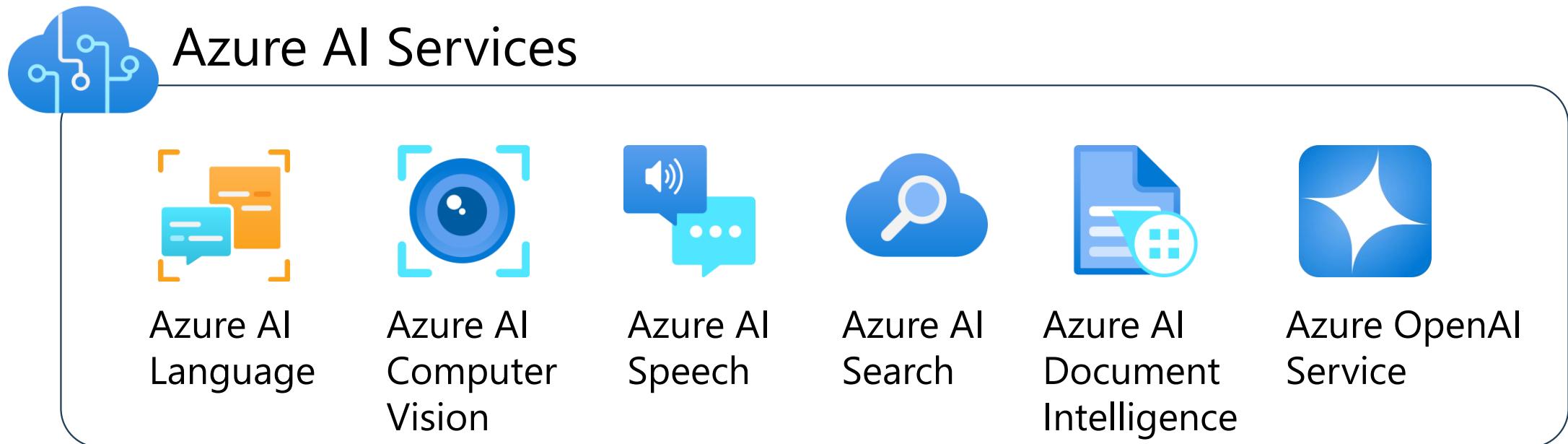
Power Automateのコネクタを利用して、さまざまな外部サービスの機能やデータと連携することもできる

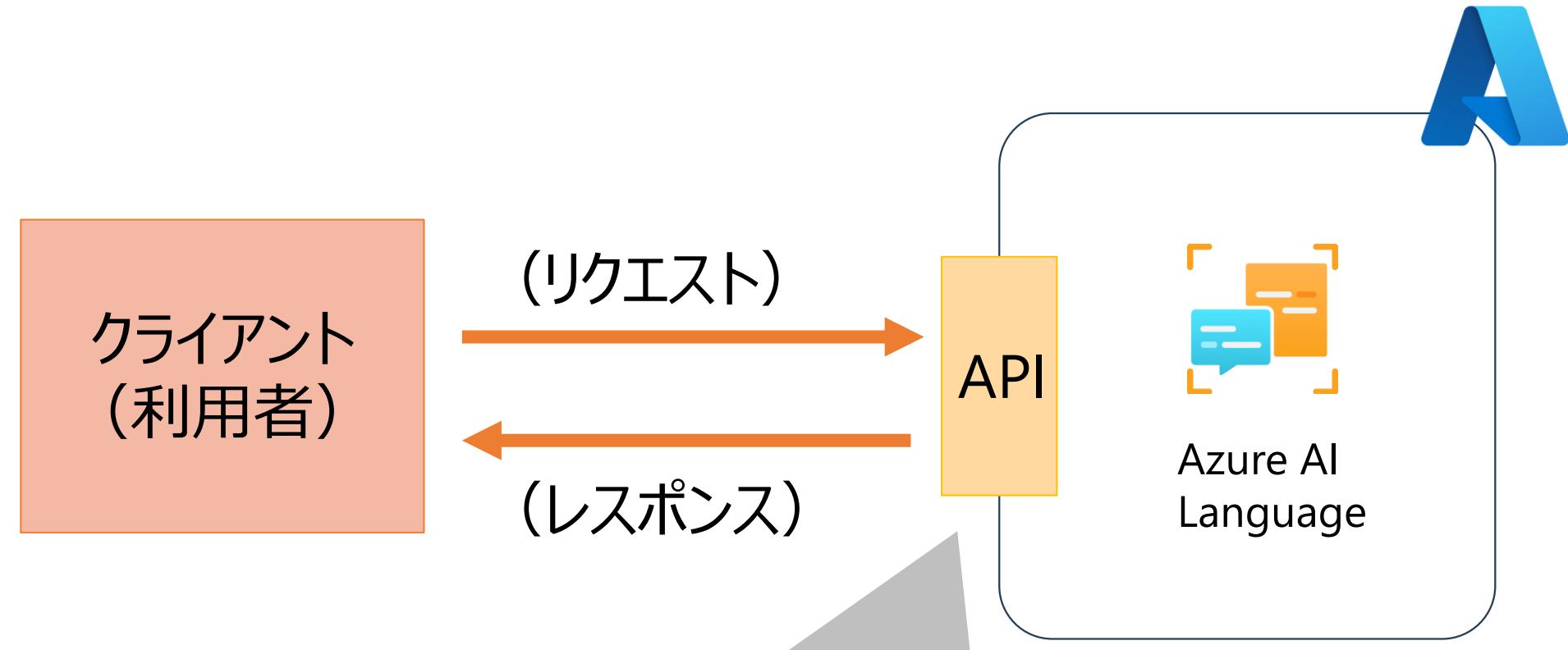
- Microsoft Copilot
- Microsoft 365 Copilot
- コパイロットのカスタマイズ
- Microsoft Power PlatformとMicrosoft Copilot Studio
- Microsoft Copilot Studioによるエージェントの開発例
- **Azure Machine Learning**
- Azure AI Services
- Microsoft Foundry
- Microsoft Agent Framework
- まとめ

- **機械学習**のためのプラットフォーム
- **機械学習モデル**のトレーニングや、デプロイ（サーバーにモデルを配置して外部から利用できるようにする）などを実行できる
- たとえば、株価の時系列データ、テクニカル指標、ファンダメンタルデータ（財務情報など）、外部要因（為替など）などのデータから、将来の株価の変動を予測する**機械学習モデル**を開発する、といったことが考えられる。

- Microsoft Copilot
- Microsoft 365 Copilot
- コパイロットのカスタマイズ
- Microsoft Power PlatformとMicrosoft Copilot Studio
- Microsoft Copilot Studioによるエージェントの開発例
- Azure Machine Learning
- **Azure AI Services**
- Microsoft Foundry
- Microsoft Agent Framework
- まとめ

- ・すぐに活用できる、AI の **API** を提供するサービス
- ・自然言語処理、画像処理、音声処理、生成AIなどが利用できる
- ・旧名称「Azure Cognitive Services」





クライアント（サービス利用者）は、  
APIを介して、サービスの機能を利用する



"Il fait beau aujourd'hui"



Language  
Detection  
API

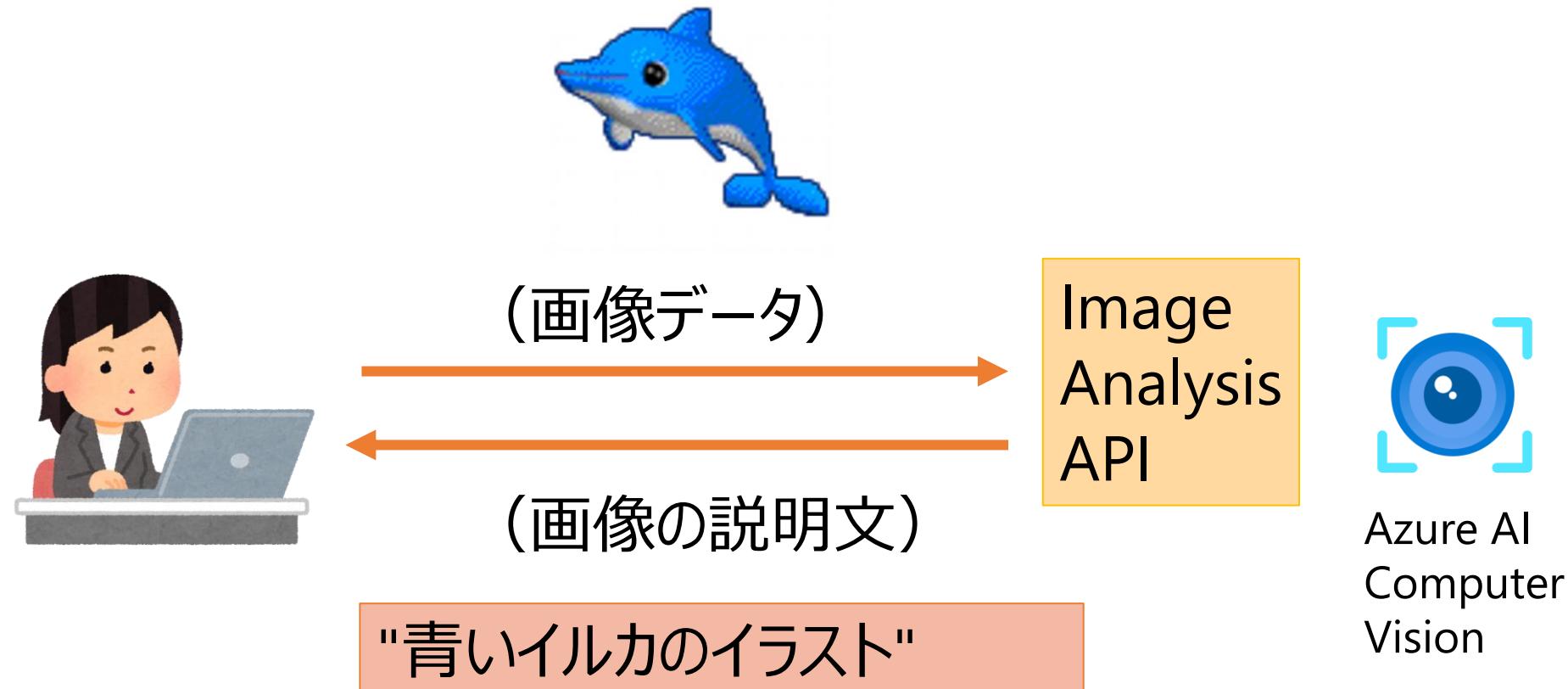
"フランス語"

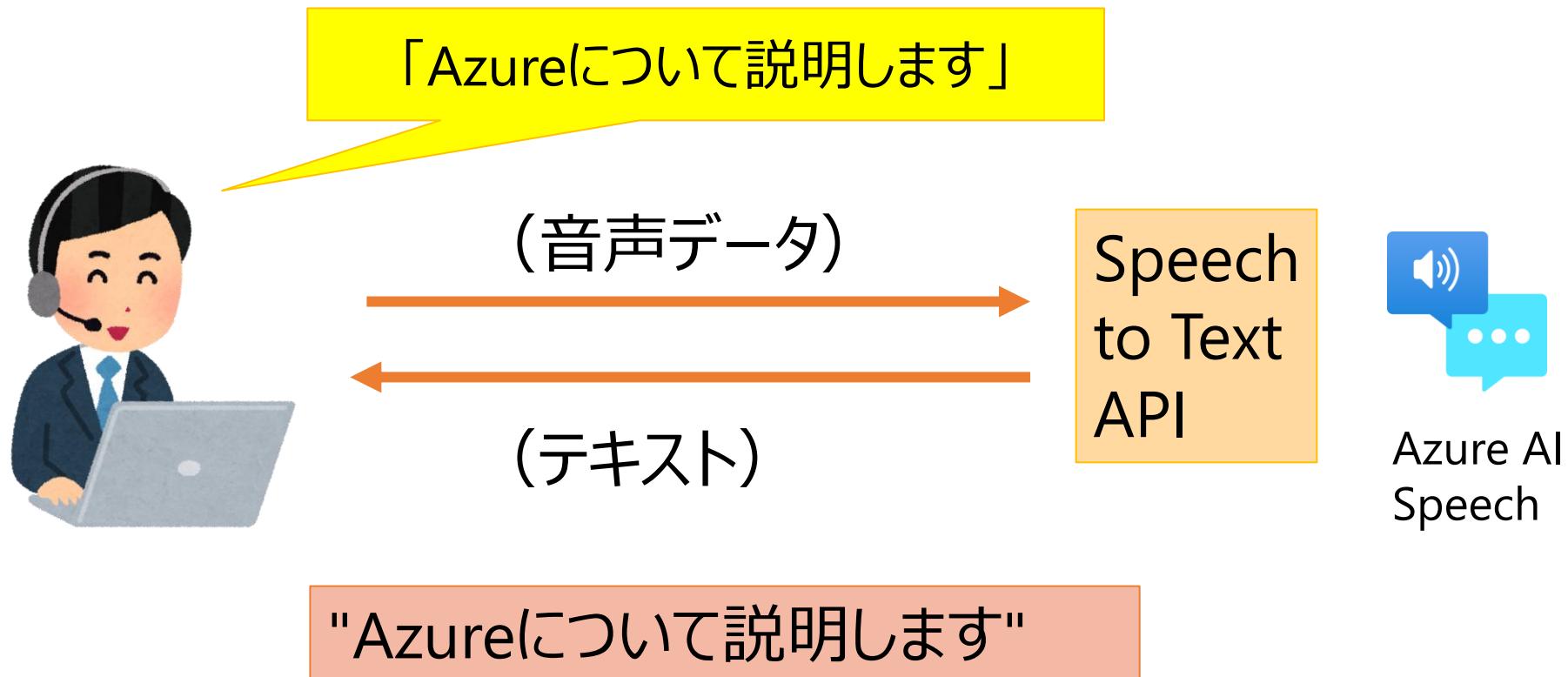


Azure AI  
Language

# 画像処理のAPIの例: 画像の説明文の生成

51







"Azure AI Serviceは  
無料でも使えますか？"

(プロンプト)



Chat Completions  
API



Azure OpenAI  
Service

(生成された回答)

"はい、リソースを作成する際に「Free F0」価格レベルを選択す  
ると無料で利用できます。ただし時間あたりの利用回数の制限  
(レート制限) があります。"

- ・イオングループの EC で扱う商品数は膨大です。EC 担当者のもとに毎週数百の商品が届くケースもあります。ECでの集客や収益増大のために、EC 担当者はサイト上に掲載する商品紹介文の作成に多くの手間と時間をかけていました。
- ・**生成 AI がメーカーから提供された商品情報などをもとに商品紹介文を作成するツールを開発しました。**毎週数百届く商品の紹介文も生成 AI なら短時間で作成できます。担当者はそれをチェックするだけです。
- ・PoC を実施した結果、従来に比べて半分以上の工数削減が図れました。**驚いたのは、生成 AI の訴求力です。AI が紹介文を作成した商品群は、担当者が作成した紹介文の商品群よりもPV(ページビュー、ページが開かれた回数)が 2 倍以上でした。**また、検索されやすいキーワードを埋め込むといった SEO (検索エンジン最適化)も AI は得意領域です。

- Microsoft Copilot
- Microsoft 365 Copilot
- コパイロットのカスタマイズ
- Microsoft Power PlatformとMicrosoft Copilot Studio
- Microsoft Copilot Studioによるエージェントの開発例
- Azure Machine Learning
- Azure AI Services
- **Microsoft Foundry**
- Microsoft Agent Framework
- まとめ

# Microsoft Foundryとは？

56

- **生成AIアプリ**の開発に役立つプラットフォーム
- エンタープライズ AI 運用、モデルビルダー、アプリケーション開発のための統合された Azure サービスとしてのプラットフォーム
- Azure AI Foundry が [Microsoft Foundry](#) になりました。
- <https://ai.azure.com/> からアクセスできる

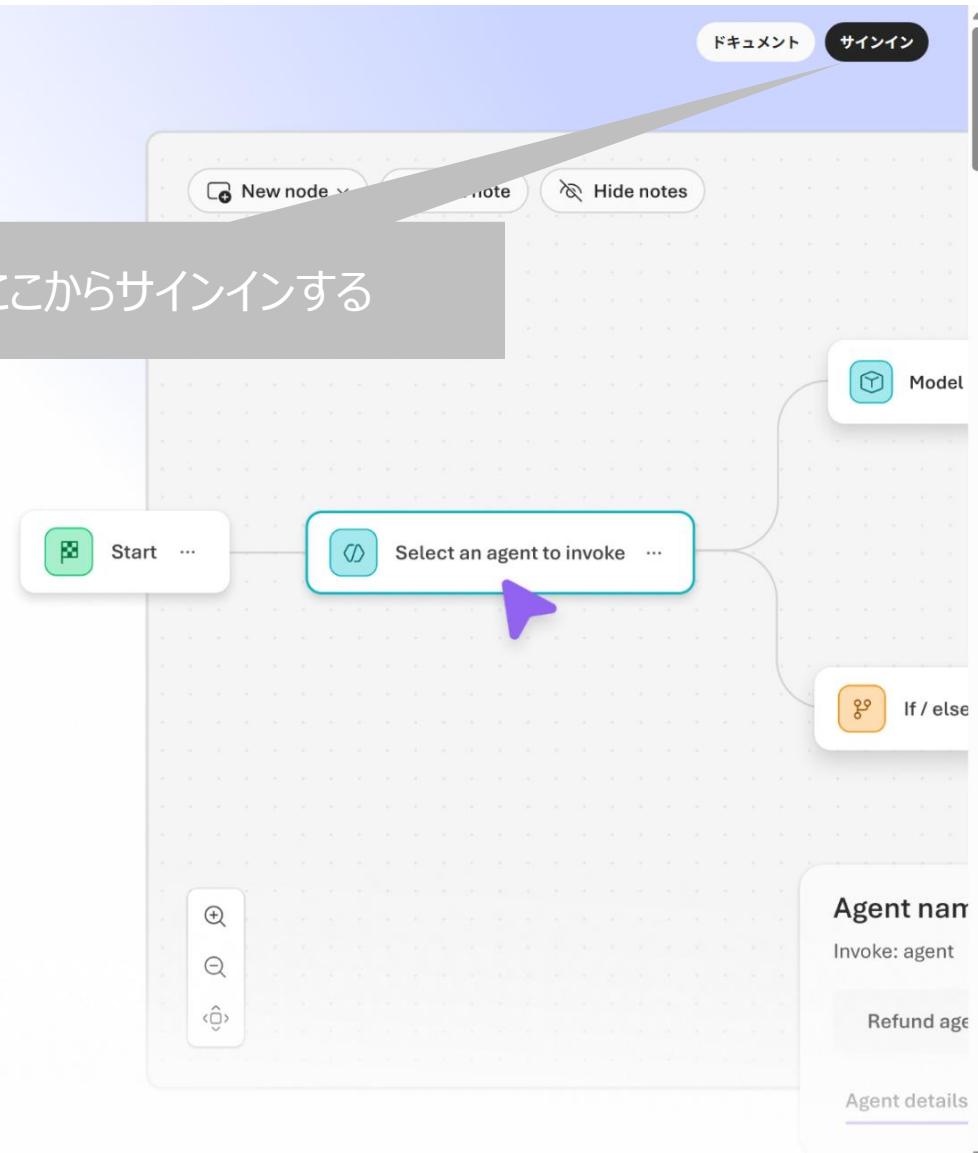
- ・**プレイグラウンド**での生成AIモデルの動作確認
- ・Azure AI Servicesの視覚・音声・言語などの**API**の動作確認
- ・**モデルカタログ**でのモデルの検索、モデルの詳細確認、デプロイ
- ・**データの追加**（RAGアーキテクチャの実装）
- ・**モデルのファインチューニング**



## AI アプリとエージェントの ファクトリ

It's never been easier to build, optimize, and govern AI apps and agents that understand your business context and deliver business impact. Our unified, interoperable AI platform enables developers to build faster and smarter, while organizations gain fleetwide security and governance in a unified portal.

開始するにはサインインしてください



The screenshot shows the Microsoft Foundry interface for a project named 'firstProject'. The top navigation bar includes 'Microsoft Foundry' (with a dark mode switch), 'プレビュー' (Preview), a search bar ('AIで検索 (Ctrl + K)'), and a header with 'New Foundry' (purple button), 'ホーム' (Home), '検出' (Detection), 'ビルド' (Build), '操作' (Operations), 'ドキュメント' (Documentation), and user icons.

The main content area features a greeting message 'ようこそ、Naoki Abe さん' (Welcome, Naoki Abe-san) and a purple button labeled 'ビルドの開始' (Start Build). Below this are three cards for new models:

- Introducing claude-opus-4-1**  
Exceptional intelligence and reasoning for specialized complex tasks.
- Introducing claude-sonnet-4-5**  
Anthropic's best model for complex agents and coding.
- Introducing claude-haiku-4-5**  
Near-frontier performance with lightning-fast speed and extended thinking.

A navigation bar with arrows is located below these cards. The 'Recent Work' section shows a single item: 'gpt-4o' from 2025/11/22 16:32:39. At the bottom, there is a 'Coding Quick Start' button.

At the very bottom, there are links for 'システムの状態' (System Status), '使用条件' (Terms of Use), and 'プライバシー' (Privacy).

# Microsoft Foundry-Model

60

The screenshot shows the Microsoft Foundry interface. On the left, there's a sidebar with navigation links: '概要' (Overview), 'モデル' (Models) which is selected and highlighted in purple, 'ツール' (Tools), 'ソリューションテンプレート' (Solution Templates), 'コレクション' (Collections), '機能' (Features), 'ソース' (Sources), '推論タスク' (Inference Tasks), and 'Fine-tuning methods'. Below this is a large button labeled 'Modelをデプロイする' (Deploy Model). The main area is titled 'モデル (11248)' and contains a search bar with placeholder '検索' and dropdown '並べ替え条件 おすすめ'. A button 'ランクインを表示する' (Show Ranking) is also present. The main content area displays a grid of 24 model cards, each with a small icon, name, and description. The models listed include: claude-sonnet-4-5 (messages), gpt-5.1 (チャットの完了,応答), gpt-5.1-codex (応答), DeepSeek-V3.1 (チャットの完了), embed-v-4-0 (埋め込み,概要作成), gpt-5-chat (チャットの完了,応答), claude-haiku-4-5 (messages), model-router (チャットの完了), claude-opus-4-1 (messages), grok-4 (チャットの完了), sora-2 (ビデオ生成), gpt-5.1-chat (チャットの完了,応答), gpt-5.1-codex-mini (応答), grok-4-fast-reasoning (チャットの完了), gpt-5-pro (チャットの完了,応答), Llama-4-Maverick-17B-128E-Instruct-FP8 (チャットの完了), gpt-5 (チャットの完了,応答), DeepSeek-V3-0324 (チャットの完了), gpt-4.1 (チャットの完了,応答), gpt-4.1-mini (チャットの完了,応答), grok-4-fast-non-reasoning (チャットの完了), gpt-4o-transcribe-diarize (音声テキスト変換), FLUX.1-Kontext-pro (テキストから画像,画像から画像へ), gpt-5-codex (チャットの完了,応答), FLUX-1.1-pro (テキストから画像), o3 (応答,チャットの完了), gpt-realtime-mini (オーディオの生成), gpt-5-nano (チャットの完了,応答), gpt-5-mini (チャットの完了,応答), and DeepSeek-R1-0528 (チャットの完了). At the bottom right, there are links for 'システムの状態' (System Status), '使用条件' (Terms of Use), and 'プライバシー' (Privacy). The top right corner has a 'New Foundry' toggle switch, and the top navigation bar includes 'ホーム' (Home), '検出' (Detection), 'ビルド' (Build), '操作' (Operations), 'ドキュメント' (Documentation), and several icons.

# Microsoft Foundry-Model

61

The screenshot shows the Microsoft Foundry interface with the following details:

- Header:** Microsoft Foundry プレビュー / firstProject
- Search Bar:** AI で検索 (Ctrl + K)
- Top Right:** New Foundry (switch), ホーム, 検出, ビルド, 操作, ドキュメント, and user icons.
- Left Sidebar:** エージェント, ワークフロー, **モデル** (selected), 微調整, ツール, ナレッジ, データ, 評価, ガードレール.
- Main Content:**
  - Section:** モデル, デプロイ, AI サービス, バッチジョブ
  - Search:** 検索
  - Buttons:** 基本モデルをデプロイする (Deploy fine-tuned model) and Deploy fine-tuned model
  - Table:** A list of deployed models with columns: 名前 (Name), モデル (Model), バージョン (Version), デプロイの状態 (Deployment Status), デプロイの種類 (Deployment Type), 作成日 (Created Date), and 作成者 (Creator). One entry is shown: gpt-4o, gpt-4o, 2024-11-20, Succeeded, グローバル標準 (Global Standard), 2025/08/12 14:31:50, naokiabe@wwldemo.com.
  - Navigation:** < 前へ, 次へ >
- Bottom Center Overlay:** A large gray box contains the text "デプロイしたModelを選択する" (Select the deployed Model).

# Microsoft Foundry-プレイグラウンド

62

The screenshot shows the Microsoft Foundry playground interface. On the left, there's a sidebar with tabs for Agent, Workflow, Model (which is selected), and Tuning. The main area displays a model named "gpt-4o". A large gray overlay box highlights the "Model" section with the text "パラメーターを変更できる" (Parameters can be changed) and "デプロイしたModelをすぐに試すことができる" (You can try the deployed Model immediately). The right side shows the "Chat" tab of the playground interface, which includes a summary of Microsoft Foundry features and an AI-generated response in the chat window.

Microsoft Foundry-プレイグラウンド

Microsoft Foundry プレビュー / firstProject

AIで検索 (Ctrl + K)

New Foundry ホーム 検出 ビルド 操作 ドキュメント

エージェントとして保存 モデルの比較

エージェント ワークフロー モデル 微調整

← gpt-4o プレイグラウンド 詳細 モニター 評価

gpt-4o

パラメーターを変更できる

デプロイしたModelをすぐに試すことができる

エージェントの作成

モデルとチャットします...

AIによって生成されたコンテンツが正しくない可能性があります

Microsoft Foundry で利用できる機能を説明してください

Microsoft Foundry (現在はMicrosoft Foundryとして知られている) は、AIアプリケーションとエージェントを開発、運用、管理するための統合プラットフォームです。以下に、主な機能を説明します：

1. AIアプリとエージェントの統合開発基盤:
  - 生成AIモデルの構築やカスタマイズを支援し、迅速なアプリケーション開発を可能にします。
  - 11,000以上の基盤モデル、カスタムモデル、業界専用モデルが利用可能です。これらのモデルは、各ユースケースに適応することを目指しています [Microsoft Foundry | Azure](#).
2. エージェント開発とワークフローのオーケストレーション:
  - Foundry Agent Serviceを活用して、マルチエージェントシステムを構築できます。
  - LangChainやLlamaIndex、Microsoft Agent Frameworkを使用して、エージェントの構築と運用を効率化できます [Microsoft Foundry | Azure](#).
3. カスタマイズ可能なツール群:
  - Vision、音声認識、翻訳、自然言語処理などの高度なAIツールを統合し、アプリやエージェントを強化します。
  - 1,400以上のビジネスプロセスやエンタープライズシステムの接続オプションを提供 [%CITATION\\_3%](#).
4. クラウドおよびローカル環境での運用:
  - Foundry Localを利用して、Windowsデバイス上で生成AIモデルをローカルで実行できます。この機能は、プライバシーとコストの最適化にも寄与します [Foundry Local の概要 | Microsoft](#).
5. 統合されたセキュリティとガバナンス機能:
  - Microsoft DefenderやEntra IDとの統合により、セキュリティ、運用監視、コンプライアンスを一元管理できます。
6. ナレッジ検索とデータ統合:
  - Foundry IQを使えば、エージェントをAzure AI Searchベースのナレッジベースに接続し、動的なナレッジ取得による正確な応答を提供可能。

Microsoft Foundryは、開発者が高度なAI技術を簡単に活用できるよう設計されており、エンタープライズ向けのAI基盤として多くの機能を提供しています。さらに詳細が必要な場合は公式ドキュメントをご覧ください [Microsoft Learn](#).

- Microsoft Copilot
- Microsoft 365 Copilot
- コパイロットのカスタマイズ
- Microsoft Power PlatformとMicrosoft Copilot Studio
- Microsoft Copilot Studioによるエージェントの開発例
- Azure Machine Learning
- Azure AI Services
- Microsoft Foundry
- **Microsoft Agent Framework**
- まとめ

- カスタムエージェントとは？

- 完全にカスタマイズ可能なエージェント

モデルの選択からユーザー体験まで、すべて自由に設計できます。

- **Microsoft 365 Copilotとは独立して構築**

宣言型エージェントのようにCopilotに依存せず、独自の仕組みで動作します。

- どこに展開できる？

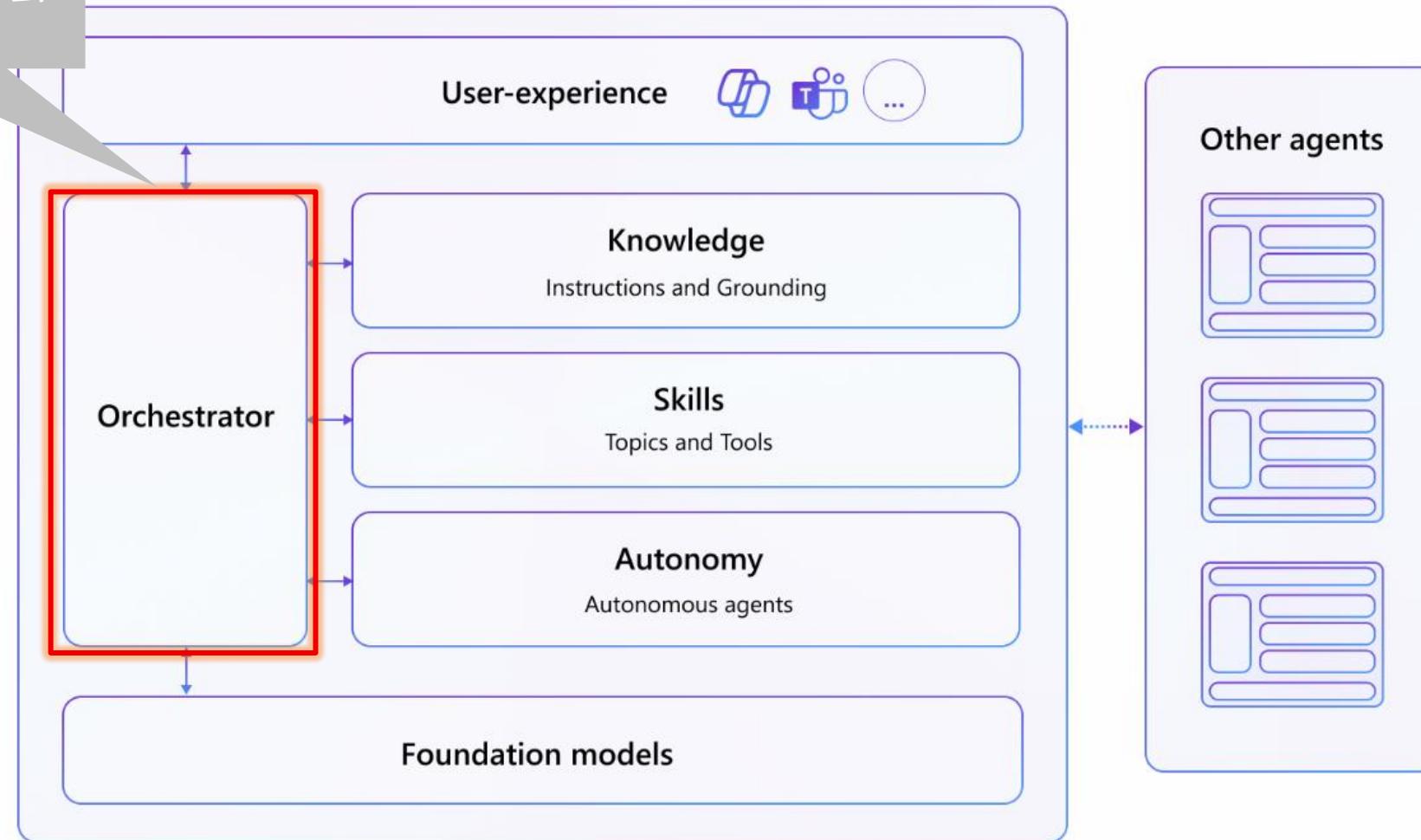
- Microsoft Teams（アプリやBotとして）
  - Microsoft 365 CopilotのUIを通じて提供
  - Webやモバイルアプリ
  - 社内業務システム（Line-of-business apps）

# Microsoft Agent Framework

65

この部分の開発フレーム  
ワーク

Copilot Studio agent



- 複数エージェントを協調させるために、Microsoftの最新オーケストレーションフレームワークを使用：
  - Microsoft Agent Framework (推奨)**
    - Semantic KernelとAutoGenの後継で、両者の強みを統合。
    - .NETとPython対応、スレッドベースの状態管理、人間ループ対応。
    - 複雑なワークフローをグラフベースで構築可能。
  - AutoGen**
    - 研究開発向けSDK。アイデア検証や実験に最適。
  - Semantic Kernel**
    - 本番運用に対応した安定したSDK。プラグインやメモリ管理に強い。

- Microsoft Copilot
- Microsoft 365 Copilot
- コパイロットのカスタマイズ
- Microsoft Power PlatformとMicrosoft Copilot Studio
- Microsoft Copilot Studioによるエージェントの開発例
- Azure Machine Learning
- Azure AI Services
- Microsoft Foundry
- Microsoft Agent Framework
- まとめ

- ・マイクロソフトのAI関連サービスの概要を解説しました。
- ・ビジネスユーザー向け
  - ・すぐに使えるAIアシスタント: Microsoft Copilot / Microsoft 365 Copilot
  - ・コパイロットのカスタマイズ: Microsoft Copilot Studio
- ・開発者向けサービス
  - ・独自の機械学習モデルの開発: Azure Machine Learning
  - ・独自のAIアプリの開発: Azure AI Services / Microsoft Foundry
  - ・独自のエージェントの開発: Microsoft Agent Framework